

令和元年度第2回一宮市子ども読書活動推進懇話会・
第1回子ども読書活動推進会議合同会議 会議録(要旨)

- 1 開催日時 令和元年10月18日(金) 午前10時～11時15分
- 2 開催場所 中央図書館 6階 多目的室1
- 3 出席状況 懇話会委員9名(欠席1名)、推進会議委員12名、事務局7名
- 4 議題 (1) 一宮市子ども読書活動推進計画の成果について
(2) その他
- 5 開会 (事務局が開会を宣言)
「子ども読書のまち宣言」唱和
教育長挨拶
懇話会会長挨拶
- 6 会議 (要旨)

懇話会会長が議長となり議事進行。

(事務局) 議題(1)について資料に基づき説明。

(会長) 各担当課より補足説明等がありましたらお願いします。

(学校教育課) 学校図書館ボランティアにはどんな方が参加されているかということですが、主にPTAの方や地域の方に来ていただいております。ボランティアとの協働については、主に読み聞かせを中心に進めております。

(事務局) 外国語の絵本の数ですが、英語が3,356冊、韓国語が30冊、ドイツ語が26冊、フランス語が21冊、中国語が20冊で、他言語を含め合計3,531冊です。また児童書は、英語が160冊で、他言語を含め合計166冊です。点字図書についてですが、児童用が201点、一般用が2,687点です。

(会長) 只今前回の懇話会での質問についての回答をいただきました。ここで私から1点伺います。図書館と学校だけでなく、他の部署を含めた読書活動の推進にご協力をいただいているボランティアさん全ての方を対象とした講演会や意見交換会が実現できればと思いますが、今後の計画等をお伺いします。

(事務局) 今年度の講座ですが、読み聞かせボランティアのスキルアップ講座を計画しております。これまでの対象者以外にも枠を広げ、多くの方に集まっていたきたいと考えています。小中学校、児童館、児童クラブ、保育園等のボランティアさんにも募集チラシを配布し、それぞれの箇所で開催されてみえます方々にお集まりいただき、悩みや疑問な点を話し合っただけのような会を持ちたいと思っています。講師の方からは1時間半を講座、残り30分を交流会としていきたいと伺っております。

(会長) ありがとうございます。前向きな取り組みのお話を伺いました。

(委員) 小中学校での読み聞かせの状況を伺います。

(学校教育課) 読み聞かせは全小学校で実施しており、中学校では8校で実施しております。

(市民健康部) 私個人の感想ですが、私は年に2回、中学校で読み聞かせをやっておりますが、生徒の皆さんは大変楽しみにしてくれています。読む私も楽しみですが、聞いている方も楽しんでいるのではないかなと思っています。

- (会長) 市制100周年に向けての構想はありますか。
- (事務局) 図書館の100周年の時のような大きなことは難しいですが、子どもたちの為の企画について何かできないものかとボランティアグループさんにお話をさせていただいています。
- (委員) 私どものボランティアグループ連絡会では、市制100周年に絡めて、どのようなお願いをしようか、どのような形で私たちができるのか、何を実行させていただくかなどについて、来週に初めての会合を持ちます。
- (副会長) 2021年の市制100周年の大きな催し物の中で、子どもたちが本と出会う一つのきっかけになる催し物ができたらということと、図書館が子どもたちにとって、日常の暮らしの中で特別な場所ではなく、日常行き来できる場所であるという事を伝えていけるような企画ができたらと思っています。
- (会長) 市制100周年の企画の一つということで、今後とも皆さんのご理解、ご協力をいただきたいと思います。
- (委員) 夏休みの読書感想文の提出が緩くなったということで、それが図書館利用の減少へ繋がっているのではと感じています。
- (会長) これについて、学校教育課さんに背景を教えていただけたらと思います。
- (学校教育課) 夏休みの課題の扱い方は各学校で決めておりますので、当課の指示はありません。各学校が考えながら校内で相談し、何をするのがいいのか、子どもたちにどういった形で考えて選ばせるのがいいのか、そんなことを学校は指導していると私どもは把握しています。
- (会長) これは非常に難しいところがあると思いますので、この場で結論は出ないと思います。懇話会の意見として、少しでも図書館利用に繋がるような動きを学校側にもお願いをしていくということでしょうか。
- (委員) 図書カードですが、1枚ですと学校に置いてきてしまうと図書館で借りられないということがありますので、2枚あると良いと思います。また図書館利用についてのPRはどのようでしょうか。
- (委員) 本校では帰るときは名札を置いて帰りますが、名札を入れる袋に図書カードが一緒に入っていますので、図書館を利用したい子は持って帰ります。学校の図書館でも公共の図書館でも同じカードで対応するという事を1年生の時から説明をしています。また利用の仕方についても就学時検診時や一日入学時にもお話をしています。
- (委員) 私の小学4年の娘は、入学後、学校で一斉に図書カードを作ってもらっています。生活が落ち着いた時期に図書館利用についてのオリエンテーションがあり、詳しい説明を受けています。このカードは大人になっても使えるので、とても大きなことだと思います。
- (事務局) 図書館カードの番号は一人一つですので、2枚を持つことは難しいです。図書館利用のPRについては、学校側と連携を図り、検討させていただきます。
- (会長) 学校の遠足で急に雨が降ったから、図書館へ行程を変えるというのは難しいですかね。
- (教育長) 小学1, 2年生の生活科で、いくつかの学校は中央図書館を見学しています。雨天時の計画で事前に図書館を組んでいけば問題ないのですが、当日雨が降ったから急に変更すると、遠足そのものの計画が問われることとなります。

で、難しいと考えます。

(会長) 台風時の図書館の対応はいかがですか。

(事務局) 10月12日に最接近した台風19号時の対応ですが、JR東海、名鉄電車、名鉄バスが計画運休を行いました。一番遅い運休時刻から概ね2時間前を目途に臨時休館とすることを指標としましたので、この時は開館時より臨時休館としました。昨年9月30日の台風24号時は、JR東海、名鉄電車が早々と運休し、お昼頃に名鉄バスが午後5時に運行を見合わせるという情報を得ましたので、午後3時より臨時休館としております。

(館長) 今は早く警報が出ますので、閉館の判断が特に難しいです。警報イコール閉館ではなく、状況を把握しながらの対応を考えていく必要があります。

(事務局) 電車の計画運休は休館の指標とは関係ないという方もいますが、公共交通機関が計画運休するほど危険な気象状態にあるという判断ですので、職員の帰路の確保も含めて総合的な判断をしております。

(会長) 安全を第一に考え、運営を進めていただくことをお願いします。

(委員) 図書カードですが、幼少期に作ったカードは小学校入学時に切り替わり、番号も引き継がないのですか。

(事務局) 引き継がず、新しい番号のカードとなります。

(館長) 思い出に古いカードを持っていただくことは問題ありません。

(会長) それでは意見も出尽くしたようですので、次に議題(2)その他について事務局からお願いします。

(事務局) 次年度の懇話会の日程ですが、令和2年8月頃を予定しております。詳細内容が決まりましたら改めてご連絡をいたします。

(会長) ありがとうございます。これをもちまして本日の会議を閉じさせていただきます。

(教育長) 本日は長時間にわたり、熱心にご審議いただき誠にありがとうございました。多くの方のお力添えで、子どもたちが健やかに育っていくということでございますので、引き続きそれぞれのところで大いにご活躍いただいて、お支えいただけると、子どもたちは健やかになり、学校も助かっていくと思いますので、今後ともお支えいただくことをよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。